

コーポレートベンチャーキャピタルファンド
「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が
英国の鉄道会社に移動支援システムを提供する「Transreport Limited」に出資しました



(左) Transreport Limited CEO Jay Shen 様

(右) 阪急阪神ホールディングス株式会社 グループ開発室長 上田 靖

阪急阪神ホールディングスが2021年4月に設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」が、「Transreport Limited（トランスリポート・リミテッド）」に出資し、併せて、当社及び阪急電鉄株式会社とTransreport Limitedとの間で事業提携契約を締結しましたので、お知らせします。

Transreport Limitedは、「あらゆる方にパーソナライズ化された最適な移動体験を提供する」という理念のもと、2020年より、英国の鉄道運行会社 全24社（約2,600駅）に対し、車椅子をご利用の方などが、電車の乗降時等の介助サービスを事前に予約するシステムを開発・提供しており、鉄道以外の交通手段や観光・商業分野などを含めたマルチチャネルでのサービスの展開を目指しています。なお、同社が英国の企業以外と事業提携契約を結ぶのは、今回が初めてとなります。

当社グループでは、沿線を中心とする事業エリアにおいて、先端技術を活用した移動利便性の向上や移動円滑化等の取組を推し進めることにより、あらゆる方々が持続的かつ快適に暮らすことができる街づくりを目指しています。今後は、Transreport Limitedとの協働により、鉄道を利用されるお客様へより利便性の高い移動支援サービスを提供するとともに、将来には当社グループのさまざまな施設やサービスにも導入していくこと等を通じて、魅力ある街づくりをさらに加速させていきたいと考えております。

阪急阪神ホールディングスグループでは、これからも本ファンドからの出資等を通じて、スタートアップ企業をはじめとする外部の優れた知見や先端技術を取り入れ、当社グループとの事業シナジーの創出や新しい事業の創造を推進してまいります。

■ Transreport Limited の概要

所在地	3Shortlands, Hammersmith, London, Greater London, W6 8DA ※英国ロンドン市内
代表者	CEO Jay Shen
設立日	2015年12月10日
事業内容	移動支援システム「Passenger Assistance」の提供
特徴	<p>お身体の不自由な方や精神に障がいをお持ちの方、ご高齢の方など、移動に際して介助を必要とされる方が電車の乗降時等の介助サービスを事前に予約するシステム「Passenger Assistance」を開発・提供しています。</p> <p>同社は、システムの利用者からのフィードバックや社外の有識者等の意見を積極的に収集・分析するなど、顧客理解に努めており、それをもとに迅速かつ継続的な機能改善を図ることを通じて、利便性の高いサービスを提供しています。</p>

■ 阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合
ファンド規模	30億円
設立日	2021年4月1日
運用期間	10年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
主な投資領域	<input type="checkbox"/> 当社グループのDXプロジェクトに付随するもの <input type="checkbox"/> 観光・インバウンドに付随するもの <input type="checkbox"/> 新たなコンテンツ（エンタメ・旅行等）の開発に寄与するもの <input type="checkbox"/> 生産性向上（業務効率化）に寄与するもの <input type="checkbox"/> 中長期を見据えた新たな事業機会を開拓するもの <ul style="list-style-type: none"> ● ヘルスケア・ウェルビーイング ● 生活関連サービス （当社グループが現時点で手掛けていない生活に関わるサービス） ● SDGs・沿線価値向上 （沿線エリアにおける消費・移住・移動・雇用等の創出を通じた人口減少・高齢化対策、地域経済活性化等につながるサービス）

【ニュースリリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

以上